

Title	デザイン理論 73号 目次
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 2019, 73
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/71181
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

学術論文

銘木の評価基準と価値設定の研究
— ブランディングの観点から — 岡田（泊里）涼子 1

近現代讃岐漆芸における意匠表現革新の背景
— 文化財保護法の制定及び日本伝統工芸展がもたらした影響 — 佐々木千嘉 15

丸紅商店染織美術研究会に関する研究
— 近代図案教育に関する追跡調査 I 岡達也 29

研究報告

かわいい論試論Ⅱ — かわいい論の射程 — 西村美香 43

田中一光《グラフィックアート植物園》について（弐）
— 草木という題材 — 興石まおり 53

研究例会発表要旨

第234回 意匠学会研究例会 2018年5月12日 大阪大学

ミシェル・ルグランの映画音楽 — その機能についての一考察 — 倉田麻里絵 64

クリストファー・ドレッサーの装飾デザインにみる色彩論の展開 竹内有子 66

第235回 意匠学会例会 2018年9月29日 倉敷市芸文館

雑誌『藝術写真研究』における「光のリズム」の展開
— 1920年代の言説を中心として — 芦高郁子 68

コペンハーゲンキャビネットメーカーズギルドによる展覧会について 多田羅景太 70

第60回大会 2018年8月8日～9日 同志社大学

錦光山の輸出事業について	上村友子	72
江戸後期から明治初期の絞り染め — 江戸の浮世絵, 京の古裂 —	上田香	74
近代の緋と京都の機械捺染 — デザインと技術をめぐって —	上田文	76
「京都・凶案・綾錦」から読み解く戦後京都の現代染色	福本繁樹	78
長野県の木工文化と農民美術：上田市の近代化から	石川義宗	80
1950年代の吉村順三の著作にみる伝統観について	羽藤広輔	82
エルサレムのペヴスナー エルサレム会議での経験と「優れたデザイン」の源泉としてのコンペティション	近藤存志	84
フランスのアール・ヌーヴォー建築に見るアーツ&クラフツの影響	廣瀬緑	86
労働者大学とモリス商会 — 教育からデザインの現場へ	横山千晶	88
アイリーン・グレイの言説における論理構造：E.1027の「壁」	千代章一郎	90
装飾と透明 — 現代建築の外観デザインにおける透明性の表現をめぐって —	川島洋一	92
民族運動への共感 — インド市場向け商標デザインの検証から	福内千絵	94
新商品開発におけるニーズ定義の様式と商品コンセプトの質の関係	畔柳加奈子	96
パネル発表		
「未来の動物の謝肉祭」 — 福井県立音楽堂開館20周年記念公演における映像と音楽の共演 —	川島洋一 松原かおり	98
デザイン教育における産学連携プロジェクト	細野幸敏 今井美樹	100
「個展+研究発表展 木で作り, 木について研究する。」展覧会のデザイン	落合里麻	102

三味線に関するプロダクトデザインからの考察 — 人と道具との新たな関係の構築を目指して — 「Karakuri Shamisen」のデザイン制作	村井陽平 104
紙コップ積み上げアート・ワークショップ — こども福祉と大学入門教育の事例 —	島先京一 106
京の伝統と現代の祈り	上田香 108
意匠学会第60回大会 記念シンポジウム デザインミュージアムの可能性	
デザインミュージアムの可能性 — 建築博物館がない！ —	五十嵐太郎 112
デザインミュージアムの可能性 — グラフィックデザインの立場から —	木戸英行 114
デザインミュージアムとそのコンテキスト	中坊壮介 116
書評	
桐浴邦夫著『茶の湯空間の近代 世界を見据えた和風建築』	谷本尚子 118
欧文要旨	120
入会申込書 発表申込書	126
投稿規程 執筆要領 投稿票	128
会報84号	131